

役員立候補者等 公示

立候補役員名	全道理事						
(ふりがな) 氏名	やまざき かよこ 山崎 加代子	性別	男 (女)	生年月日	西暦 1954年7月24日	年齢	60歳
勤務先名	株式会社シムス						
会員番号	5698	市町村	札幌市				
主な活動歴	札幌市介護支援専門員協会支部役員、北海道社会福祉士会理事、HIT介護支援専門員実務者研修企画委員、北海道ホームヘルパー協議会制度推進委員長など						
立候補理由・ 抱負	平成24年より当会理事として活動しています。前期は副会長として3委員会を担当しました。社会福祉士会は、組織改編、経営の安定化など大きな課題を抱えつつ政策提言を実行するなど新たな歩みを進めています。組織率の低迷する中で活動をより強力に推進するために中長期的に様々な取り組みを試行しながら行っていかなければなりません。この課題に道筋をつけるために微力ながら再度理事として会務に携わりたいと考え、立候補いたします。						
推薦者-①	斎藤規和	会員番号	5694				
推薦理由	山崎加代子さんは社会福祉士17年の中堅であり、高齢者のケアマネジメントの専門家である。所属事業所のホームヘルパー、ケアマネジャーの育成のみならず、全道の介護事業者の質の向上の為に長年ご尽力されている。事業をマネジメントする経営的なセンスも抜群であり、課題が山積する社会福祉士会には、ぜひとも必要な人材と考える。						
推薦者-②	小林雅英	会員番号	10629				
推薦理由	社会福祉は、政策や制度の立案者、公私の諸機関で実施に係る者、市民の福祉へのニーズを制度につなげる者、多様なサービス供給に係る者、ボランティアなど、市民も含めた多様な種類と多数の担い手によって実現されています。山崎加代子氏は株式会で経営者として多様な福祉事業を推進し、数多くの優秀な担い手を育成しながら福祉の市場の成長に努めております。福祉の環境は、大きく変化し続けながら様々な課題に直面していますが、社会福祉士会は、専門職の専門性を高め、組織と職域の拡大を図り、また、待遇や社会的地位の向上・改善について様々な角度から提案しながら、職能団体としての社会的な認知度の向上に努める必要が求められています。山崎加代子氏の民間経営者としての手腕と福祉分野の雇用、労働条件等々に対する経験と識見は、これからの社会福祉士会の事業運営には欠かせない人材であることを確信し、この度の理事候補に推薦します。						
推薦者-③	増田智子	会員番号	6014				
推薦理由	社会福祉士として地域の相談員やケアマネジャーへの日頃の相談業務、地域のリーダー的な役割をになっていることなどを鑑み、理事として適任と思います。						